

ごあいさつ

Greeting



本日は、「第 25 回真岡市音楽祭」を無事開催できますこと心から嬉しく思います。

昨年は新型コロナウイルス感染拡大により、残念ながら音楽祭を開催できませんでした。未知のウイルスへの恐怖や感染防止対策も確立できていなかったための苦渋の決断でした。

しかし、真岡市音楽祭を毎年楽しみにしている出演者、特に幼稚園や小・中学生、高校生の皆さんは活動期間が限られていますので、発表できず残念だったという声も多く聞かれました。

実行委員会では、こういった意見も考慮し今年度はコロナ禍でも工夫して音楽祭を開催することと決め、誰も経験したことのない環境の中で、一から開催方法を見直し、何度も何度も意見を交換し検討を重ねながら本日の開催に至りました。

この間、感染拡大の波が何度もあり、開催も危ぶまれましたが、この先コロナウイルスが無くなることは考えにくく、「with コロナ」で今後はこの環境の中、工夫して音楽祭を続けていくことが大切ではないか、それが音楽を愛する者の使命ではないかという気概をもって準備してきました。

さて、本日出演される団体の中には数度の緊急事態宣言発令で練習もままならない状態での本番となった団体もあることでしょう。また、当音楽祭の感染防止対策のための厳しいルールの中、不自由な思いもされることでしょう。しかし、本番では是非思いっきり楽しんで演奏していただきたいと思います。美しい楽器の響きと歌声を会場いっぱい響かせてください。きっと出演される皆さま一人ひとりの心に残る音楽祭になることでしょう。

終わりに、当音楽祭開催にあたり、ご支援ご協力を賜りました真岡市、真岡市教育委員会を始め関係各位に対しまして心より感謝を申し上げ挨拶といたします。

真岡市音楽祭実行委員長 深野 照代